

核兵器ゼロに向けて全国各地で平和行進



コープネット労働組合

7月20日（水）埼玉県桶川市から上尾市までコープネットフーズと労組本部から18人で行進に参加しました。台風が近づくなか天気が心配でしたが、曇りで行進日和となりました。生協労連の旗も無事、東京に引き渡しました。



コープおおいた労働組合のなかまから、エフコープ労働組合のなかまへ引継ぎです。



コープかごしま労働組合のなかまから、コープ熊本労働組合のなかまへ引継ぎです。

軍事強化ねらう日米両政府—各自治体で反対決議、意見書相次ぐ

鹿児島県・馬毛島への自衛隊配備 米空母艦載機訓練計画

6月21日にワシントンでひらかれた日米の外務、防衛担当閣僚による日米安全保障協議委員会は、鹿児島県西之表市馬毛島への自衛隊配備と、現在、硫黄島でおこなわれている米空母艦載機離着陸訓練の恒久施設とすることを確認しました。6月28日には、地元自治体の西之表市をはじめ、中種子町、南種子町、屋久島町の1市3町で組織する「米軍基地等馬毛島移設問題対策協議会」が防衛省に抗議文を提出し、反対を表明するとともに、「2プラス2」共同文書からの削除を求めています。鹿児島県知事も強く反対を表明しています。

沖縄南西諸島の軍事基地化

昨年12月17日に政府が発表した「新防衛大綱」の「南西諸島への自衛隊配備強化」方針にもとづいて、与那国島への自衛隊配備、宮古島または石垣島への自衛隊配備が検討されています。また、宮古島市の下地島を「国際防災拠点」にするという名目での軍事基地化もねらわれています。これらの自衛隊配備に対して現地の住民の中から、「軍事緊張を高める自衛隊配備反対」との運動が広がっています。

MV オスプレイ 普天間基地配備

沖縄県議会は14日、米国政府が2012年中に垂直離着陸機MV22オスプレイの米軍普天間基地への配備計画に反対し、撤回を求める決議と意見書を全会一致で可決しました。開発段階から墜落事故が相次ぎ、多数の犠牲者を出しているオスプレイの配備計画について、沖縄県内では、14市町村で沖縄県議会同様の決議や意見書を可決しています。



当面する平和のとくくみ

- ☆「核兵器全面禁止」署名のとくくみを推進と、原水爆禁止2011年世界大会参加への呼びかけ。
- ☆高江でのヘリパッド建設強行を許さないための「工事中止」署名、「普天間基地撤去、辺野古新基地建設反対」の国会請願署名、「思いやり予算」の削減・廃止を求める署名の継続。
- ☆横須賀港の原子力空母母港撤回を求める、三浦半島阻止連、母港化阻止神奈川県闘争本部、安保破棄中央実行委員会主催の9月25日（日）集会への参加。
- ☆パンフレット『1からわかる日米安保』、安保がわかるブックレット⑦『アジアの平和と「新防衛大綱」』の活用。
- ☆11月25日～27日に沖縄で開催される2011年日本平和大会の成功。

原水爆禁止 2011年世界大会を成功させよう

国連軍縮問題担当上級代表が長崎大会に参加&講演

セルジオ・ドゥアルテ国連軍縮問題担当上級代表が、今年も原水爆禁止世界大会に参加することになりました。ドゥアルテ氏は、8月7日の長崎大会開会総会、5日の国際会議でも特別講演を行うことになっています。（日本原水協 FAX ニュース No.38 より）

